



比治山大学
比治山大学短期大学部

子どもと家庭を支える専門知識とスキルを身に付けませんか？



こども家庭ソーシャルワーカー指定研修 開講に関するご案内



本研修は、第1号ルートのみとなり、指定研修は講義と演習の2つの形式で構成しています。
実施方法については下記のとおりです。

① 講義：オンデマンド

日 程：2025年8月1日(金)から2026年1月31日(土) 実施期間中何度でも視聴可能
備 考：早稲田大学が2024年度に作成したオンデマンド教材【研修認定番号：2024-1-09（早稲田大学）】を使用しています。

② 演習：全て参集型の対面演習（9日間）（オンライン参加不可）

日 程：2025年8月9日(土)～2025年8月11日(祝日)（3日間）、
2025年9月3日(水)～2025年9月8日(月)（6日間）
演習会場：比治山大学 3号館（広島県広島市東区牛田新町4丁目1-1）

※講師につきましては裏面をご覧ください。演習は、全ての時間の受講が必須です。日程の確認をお願いいたします。

ここがポイント！

- ① 本学は演習科目において、広島県内で対面形式の研修を提供する、数少ない機関の一つです。
- ② 子育て支援、保育学など専門的知見をもつ本学の講師や子どもと家庭の福祉現場に携わる実務経験者による充実したプログラムです。

お申込みについて
申込期間：2025年7月1日（火）～7月31日（木）

研修定員：40名（最少催行人数 5名）

先着順で募集いたします。定員が埋まり次第、募集を締め切らせていただきます。

お申込み後のキャンセルはできかねますのでご了承ください。

受講費用：受講料 22万円（税込み）

受講決定後の返金はありません。

マナブル 申込みページ

<https://jswc.manaable.com/>



日本ソーシャル
ワークセンターHP

<https://kodomo.jswc.or.jp>



申込方法：① [研修管理システム manaable](#) のご登録

② [日本ソーシャルワークセンター](#)へ受講要件確認資料の提出

※ 受講要件や申込の流れについては、こども家庭ソーシャルワーカー認定資格特設サイト内（<https://kodomo.jswc.or.jp/examinee/requirements>）の【研修の受講要件について】をご確認ください。

《本研修についてのお問合せ先》

比治山大学・比治山大学短期大学部 学長課

ホームページ：<https://www.hi.jiyama-u.ac.jp/>

メール：gakucho@hi.jiyama-u.ac.jp

本研修実施要項のHP掲載は6月23日頃を予定しています。



2025年度 こども家庭ソーシャルワーカー指定研修(演習・対面)

月日	曜日	コマ	演習指定科目名	講師
8月9日	(土)	1. 2	こどもの権利擁護 (演習)	西南学院大学 社会福祉学科 准教授 栄留里美
		3. 4. 5	児童虐待の理解 (演習)	西日本こども研修センターあかし センター長 藤林武史 比治山大学短期大学部幼児教育科 准教授 鶴田智子
8月10日	(日)	1. 2. 3. 4. 5	こども家庭福祉とソーシャルワークⅠ (多様なニーズをもつこどもや家庭へのソーシャルワーク) (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 准教授 鶴田智子
8月11日	(月) 祝日	1. 2. 3. 4. 5	こども家庭福祉とソーシャルワークⅢ (地域を基盤とした多職種・多機関連携による包括的支援体制の構築) (演習)	同志社大学心理学部 客員教授 八木安理子
9月3日	(水)	1	こどもの心理的発達と心理的支援 (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 講師 松島暢志
		2	こども家庭福祉Ⅳ (行政の役割と法制度) (演習)	ひかり総合法律事務所 元広島市児童相談所嘱託弁護士 平谷優子
		3. 4. 5	こどもの権利擁護 (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 准教授 鶴田智子
9月4日	(木)	1. 2. 3. 4	こども家庭福祉分野のソーシャルワーク専門職の役割 (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 准教授 鶴田智子
		5	保育 (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 講師 児玉理沙
9月5日	(金)	1	こどもの身体的発達等、母子保健と小児医療の基礎 (演習)	比治山大学短期大学部幼児教育科 教授 七木田方美
		2	少年非行 (演習)	広島法務少年支援センター(広島少年鑑別所内) 地域非行防止調整官 石木道世
		3. 4. 5	社会的養護と自立支援 (演習)	office beech 代表 広島県教育委員会 宮原浩智
9月6日	(土)	1	貧困に対する支援 (演習)	広島県教育委員会 保育ソーシャルワーカー酒井珠江
		2	教育 (演習)	広島県教育委員会 保育ソーシャルワーカー酒井珠江
		3	こども家庭福祉Ⅰ (こども家庭をとりまく環境と支援) (演習)	広島県教育委員会 保育ソーシャルワーカー酒井珠江
		4. 5	こども家庭福祉Ⅱ (保護者や家族の理解) (演習)	広島県教育委員会 保育ソーシャルワーカー酒井珠江
9月7日	(日)	1. 2. 3	こども家庭福祉とソーシャルワークⅣ (組織の運営管理) (演習)	大分大学福祉健康科学部 講師 河野洋子
		4. 5	こども家庭福祉Ⅲ (精神保健の課題と支援) (演習)	office beech 代表 広島県教育委員会 宮原浩智
9月8日	(月)	1. 2. 3. 4. 5	こども家庭福祉とソーシャルワークⅡ (こどもの安全確保を目的とした緊急的な対応に関するソーシャルワーク) (演習)	広島県西部こども家庭センター 育成課長 児玉彩奈

※時間割

コマ	1	9:00-10:30
	2	10:40-12:10
	3	13:00-14:30
	4	14:40-16:10
	5	16:20-17:50

2025年度 こども家庭ソーシャルワーカー指定研修（講義・オンデマンド）

※演習の講師は、一部変更や追加となる場合があります。

指定科目名	講師
01: こどもの権利擁護	長瀬正子（佛教大学）
02: こども家庭福祉分野のソーシャルワーク専門職の役割	徳永祥子（立命館大学・早稲田大学） ＜安發明子（在パリソーシャルワーカー養成校AFRIS顧問）＞
03: こども家庭福祉Ⅰ （こども家庭をとりまく環境と支援）	姜 恩和（目白大学）
04: こども家庭福祉Ⅱ （保護者や家族の理解）	高林 学（龍谷大学） 遠藤朋子（徳島県中央こども女性相談センター） 三木 馨（西日本こども研修センターあかし）
05: こども家庭福祉Ⅲ （精神保健の課題と支援）	加藤 雅江（杏林大学）
06: こども家庭福祉Ⅳ （行政の役割と法制度）	鈴木秀洋（日本大学）
07: こどもの身体的発達等、母子保健と小児医療の基礎	上野昌江（四天王寺大学） 三木崇弘（高岡病院 医師） ＜有村大士（日本社会事業大学）＞
08: こどもの心理的発達と心理的支援	増沢 高（子どもの虹情報研修センター）
09: 児童虐待の理解	岩佐嘉彦（いぶき法律事務所 弁護士） ＜杉山 春（ルポライター）＞
10: 少年非行	堀井智帆（元福岡県警少年育成指導官）
11: 社会的養護と自立支援	上鹿渡和宏（早稲田大学） 永野 咲（武蔵野大学）
12: 貧困に対する支援	李 炯植（Learning for All）
13: 保育	宮本雄司（早稲田大学） 澤田佐知子（社会福祉法人あゆみの会） 萩原康子（社会福祉法人あゆみの会）
14: 教育	岡安朋子（早稲田大学） 中條桂子（昭和女子大学） 時田綾子（中野区）
15: こども家庭福祉とソーシャルワークⅠ （多様なニーズをもつこどもや家庭へのソーシャルワーク）	畠山由佳子（神戸女子短期大学） 藤林武史（西日本こども研修センターあかし）
16: こども家庭福祉とソーシャルワークⅡ （こどもの安全確保を目的とした緊急的な対応に関するソーシャルワーク）	久保樹里（日本福祉大学） 渡邊 直（千葉県中央児童相談所）
17: こども家庭福祉とソーシャルワークⅢ （地域を基盤とした多職種・多機関連携による包括的支援体制の構築）	橋本達昌（児童家庭支援センター 一陽） 八木安理子（同志社大学）
18: こども家庭福祉とソーシャルワークⅣ （組織の運営管理）	中垣真通（子どもの虹情報研修センター） 市原眞記（静岡県中央児童相談所）

※所属は2024年度当時の所属名です。

＜＞：ゲストスピーカー